



2020年
3月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

早いもので、本年度も残り1ヶ月となりました。

今年度は大雨、台風等の自然災害、そして新型コロナウイルスへの脅威への対応と不安な事柄が続き、日々の平穏な生活がどれほど大切か考えさせられた昨今でもあります。引き続き感染予防対策を行いながら、みんなでこの危機を乗り越えていきましょう。

ご協力お願い致します。

子ども達は、ご家庭や保育園で様々な実体験を通し、手、足、口、目、耳、鼻…なにより心を磨いてまいりました。

お友達に共感されて嬉しかった！気持ちを言い表せなくてもどかしかった！悔しかった！ケンカもしたけど…仲直りも出来た。

様々な体験が子どもの心を大きく、強く、やわらかくしてくれました。そんな子ども達の姿に、私達保育者も日々学ばされ、やり甲斐も感じているところです。

それもこれも、周りにいつも保護者の皆様や子ども達が居てくれました。

この一年間子ども達に感謝の気持ちでいっぱいです。
保護者の皆様にもたくさんのご協力を頂き、ありがとうございました。



『土』 金子 みすず

こつつん こつつん
打たれる土は
よい畠になって
よい麦を生むよ。

朝から晩まで
踏まれる土は
よい路になって
車を通すよ。

打たれぬ土は
踏まれぬ土は
要らないか。

いいえそれは

3月の予定	
1	日
2	月
3	火
4	水 卒園式合同練習
5	木
6	金
7	土 卒園式
8	日
9	月
10	火 0才児健診
11	水
12	木 お弁当の日(2.3才)
13	金
14	土
15	日 171災害ダイヤル
16	月
17	火
18	水
19	木
20	祝 春分の日
21	土
22	日
23	月 進級式(3.4.5才)
24	火 ポニー活動(江戸川河川敷)
25	水
26	木 PPD
27	金
28	土
29	日
30	月
31	火

★ 今月は、地域活動は中止させて頂いております
(予定は変更になる場合があります)

ひよこ2組(0才)です こんにちは！

ひよこ2組の子ども達も生活リズムが安定し、長い時間活動を楽しむことができるようになりました。

保育室だけでなく午睡室も使って広々としたお部屋で遊びを楽しんでいます。午睡室で遊ぶのが大好きな2組の子ども達は、午睡室に入るとカーテンの後ろに隠れ、保育者が「いないいない」と声をかけてくれるのを待って、自分から「ばあ」とタイミングよく出てきてくれます！

きっと「いないいないばあ」といつくれる…期待通りの展開に、繰り返し行い保育者やお友達にアピールして楽しんでいる子ども達です。

又、ボール遊びを使った遊びも大好きです。ボールを持って投げて遊ぶのかと思ったら、ボールの上に座りバランスボールのように体を揺らしながら楽しんでいます。子どもたちの色々な発想に毎回驚かされると共に、感心しています！

ばんび組(1才)こどものつぶやき

1冊の絵本を一緒に見るAくんとBくん。

Aくん:「これなあに？」

Bくん:「すかいらいなー」とBくんのお返事を聞きながら、ある事に気付いたAくんは保育者を「ちょっときて」と呼ぶと、Bくんも一緒に壁に貼ってある電車の写真の前へ…

絵本にある電車と見比べて「おなじだよ！」

と自分が気付いたことを教えてくれました。

Bくんもニコッと「おなじ、おなじ〜」

『おなじ〜』を見つけ共感し嬉しそうな二人でした。



井形ブロックを組み立てるCちゃん。

保育者が「何作ってるの？」と尋ねると

「Dちゃんのあいす つくってるの」と返事しながら、

完成したアイスを、「どうぞ」とDちゃんに手渡しました。

アイスもらったDちゃんも

嬉しそうに「ありがとう」「おいしい〜」と食べていました。

喜んでもらえて嬉しそうなCちゃん、作って貰って嬉しそうなDちゃん。お友だちと関わって遊ぶのが楽しいです。



お雛様を作りました

保育園のお雛様は、玄関と2階のニッチに飾ってあります。お人形の前を行きかう度に「きれいねえ〜♡」と子ども達は足を止めて、ちょっと触ってみたい、眺めています。

2〜5歳児クラスで、雛人形を制作しました。どのクラスのお雛様も表情豊かで可愛らしく仕上がりました。お家で飾ってお祝いして下さいね♡

卒園式が開催されます

日時:3月7日(土) 9:30開式
8:45~9:00までの間にいらしてください。
参列者:ぞう組(5才)卒園児と保護者

卒園式は、内容等を縮小して執り行う予定ですが、変更になる場合もあります。

たかさごの教育(体づくり)2才 第11回

うさぎ組では年間を通して体操やリズム遊び、園庭遊びや公園の遊具など、体を動かす遊びを取り入れてきました。

子ども達は、その積み重ねの経験から筋力がつき、鉄棒にぶら下がる事や、巧技台からジャンプするといった動きに自信を持ち、さらに難しい運動に挑戦してみようと取り組んでいます。

例えば、園庭のアスレチックを立ったままロープを握り登ろうとしたり、登り棒に手をかけ足をまきつけ地面まで降りたり、功技台二段に設置した梯子を保育士と手を繋ぎバランスを保ちながら歩いて渡ったり、援助や見守りは必要ですが、意欲的な姿が見られています。

また、壁倒立やスキップなどの運動遊びも、身近にいるお兄さん、お姉さんのあこがれが、真似となり、子ども達同士の中でどんどん広がっていき、楽しそうに身体を動かす友達を見て、「じぶんもできる！」という気持ちの積み重なっています。

真似をしたいと思う気持ちや、実際に挑戦しようとする姿が、子ども達の身体を育む力に繋がっています。